

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	コーチ学	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	「公認スポーツ指導者養成テキスト」 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（公益財団法人日本スポーツ協会）				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	丸尾	実務経験の有無・職種	有・大学講師		
<b>学習目的</b>					
<p>日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格取得に必要な共通科目となります。アスレティックトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、水泳指導員、テニス指導員、テニス教師といった資格取得に必修科目です。</p> <p>スポーツにおける指導者の役割や指導計画と安全管理、スポーツにおける法的な知識、ジュニア期における発達とコミュニケーション能力、少年スポーツ指導者の役割や任務などを含めた基本的な考え方の知識を学ぶ事が目的です。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(アスレティックトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、水泳指導員、テニス指導員、テニス教師など)に共通して必要となる基礎的な教養を身につけることを目標とします。</p> <p>スポーツ指導者とは何か、スポーツ指導に関わる指導計画・安全管理・法的問題など幅広く学ぶことを目標とします。</p> <p>コーチングスキルについて学習し、身につけることを目標とします。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	スポーツ指導者の役割や指導計画・安全管理、スポーツの法的な知識、ジュニア期における発達とコミュニケーション能力、少年スポーツ指導者の役割・任務など、スポーツ指導者に必要な基本的な知識を理解することを目標とします。またジュニアスポーツ指導員の[コーチングスキル]を身につけることも目標とします。				
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価します		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価します		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価します		
<b>授業計画（1回～30回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	指導者の役割Ⅰ	スポーツ指導者の倫理について理解します			
2回	指導者の役割Ⅰ	指導者の心構え・視点について理解します			
3回	指導者の役割Ⅰ	医学スタッフとの連携、指導者として必要なコミュニケーションスキルについて理解します			
4回	指導者の役割Ⅰ	世界の舞台を目指すアスリートの発掘と指導者の役割について理解します			
5回	指導者の役割Ⅰ	世界の舞台を目指すアスリートの育成と指導者の役割について理解します			
6回	指導計画と安全管理	指導計画のたて方（集団の指導計画、期別計画）について理解します			
7回	指導計画と安全管理	指導計画のたて方（個人の指導計画、期別計画）について理解します			
8回	指導計画と安全管理	スポーツ活動と安全管理（個人的要因、環境的要因）について理解します			
9回	指導計画と安全管理	スポーツ活動と安全管理（競技特性）について理解します			
10回	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任について理解します			
11回	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任について理解します			
12回	スポーツと法	スポーツと人権（虐待など）を理解します			
13回	スポーツと法	スポーツと人権（ハラスメントなど）を理解します			
14回	スポーツと法	スポーツと人権について理解します			
15回	指導者の役割Ⅱ	プレーヤーと指導者の望ましい関係について理解します			

**授業計画（16回～30回）**

回	授業内容	各回の到達目標
16回	指導者の役割Ⅱ	プレーヤーと指導者の望ましい関係について理解します
17回	指導者の役割Ⅱ	ミーティングの方法について理解します
18回	指導者の役割Ⅱ	ミーティングの方法について理解します
19回	指導者の役割Ⅱ	ミーティングの方法について理解します
20回	指導者の役割Ⅱ	世界の頂点をめざすアスリートの育成の在り方について理解します
21回	指導者の役割Ⅱ	世界の頂点をめざすアスリートの強化の在り方について理解します
22回	指導者の役割Ⅱ	世界の頂点をめざすアスリートの指導者の役割について理解します
23回	コーチング	コミュニケーションスキルについて理解します
24回	コーチング	よい指導者として観点について理解します
25回	コーチング	指導の留意点について理解します
26回	コーチング	プログラム作成時のポイントについて理解します
27回	コーチング	安全管理上の配慮事項について理解します
28回	コーチング	ケーススタディにトライしコーチングの実践事例を理解します
29回	育成年代のスポーツ指導	少年スポーツ指導者の役割と任務、指導の基本的な考え方について理解します
30回	まとめ	全体を理解できている